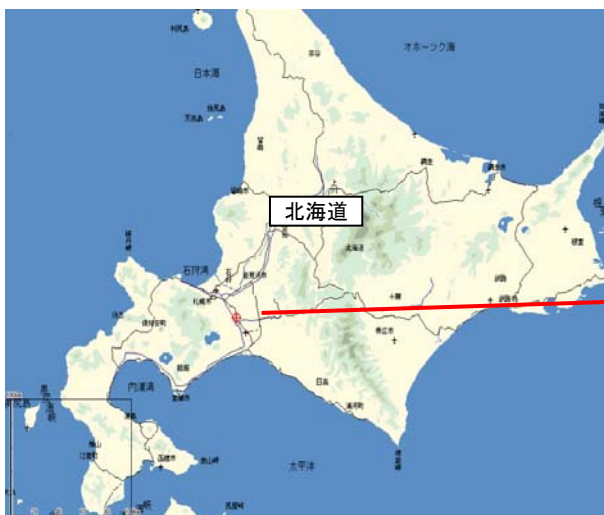


29 北海道 恵庭市

えにわ 恵庭ニュータウン「恵み野」農業用水路

水源	導水方法	導水箇所	水環境上の問題
農業用水	既設水路 自然流下	河川・水路	親水性・景観



※地図中の破線枠は次ページの地図範囲



恵み野中央公園（総合公園）の農業水路を活用した池

対象地域の概要

・地域の概要

恵庭市は、東京以北最大の都市である札幌市と北海道の空の玄関口である千歳市の間に位置し、平坦な地形と豊富な水資源に恵まれていることから、昭和40年には4万人ほどであった人口も平成17年には6万7千人を超えるなど、順調に発展を続けています。

昭和40年代後半においては、道都圏においても人口の増加が顕著であったため、恵庭市も道都圏人口配分計画を受け、昭和53年には「ニュータウン開発基本計画」を発表し、昭和54年には事業が着手され、昭和55年から恵庭ニュータウン「恵み野」の宅地分譲が開始されています。

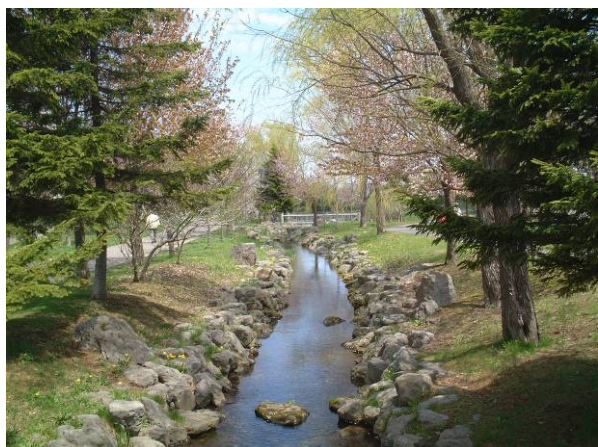
・対象水域の概要

農業用水路の開発区域の通過に当たっては、2系統(茂漁川第1幹線用水路と茂漁川第3幹線用水路)に収束し、その内に1系列(茂漁川第3幹線用水路)を公園整備に合わせて活用することにしました。



<p>対象地域の概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・水環境上の問題：水質悪化・悪臭 生態系悪影響 親水性・景観 <p>昭和54年に事業着手された恵庭ニュータウン「恵み野」の特色は、開発面積246haの中央を貫くように恵み野中央公園（総合公園52.2ha、都市緑地5.7ha）が带状に配置され、優れた居住環境が創出されるように工夫されている点です。</p> <p>この公園の性格上、水と緑の存在は不可欠でした。幸いにして当該地区には、恵庭土地改良区が所管する素堀の農業用水路が幾筋も張り巡らされていました。この農業用水路は、恵み野ニュータウン開発に伴い放棄されることになっていましたが、下流域への水利上、開発区域内を通過する必要があったため、農業用水路を公園整備に取り込み、景観の創出を図ったものであります。</p>
<p>導水事業の概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・導水量 <p>0.2 m³/s (17,280 m³/day)</p> <p>農業用水は、通常5月1日から8月31日までの間通水していますが、公園整備に合わせて活用するようになった茂漁川第3幹線用水路の水利0.49 t/s(42,336 m³/day)のうち、0.2t/s(17,280 m³/day)は環境保全上の観点から恵庭土地改良区並びに河川管理者(国、道)の理解が得られて通年通水となっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係主体との調整 <p>農業水路の管理に際しては、恵庭土地改良区と恵庭市の間において「小川等の水利の調整及び管理等に関する協定書」を取り交わし、双方の管理区分と費用分担を明らかにしている。</p>

NPOとの協働	背景	ニュータウン開発であったことや当時の背景もあり、事業に際しては、NPO（住民）との関連はありませんでした。管理者（恵庭市と土地改良区）とNPO等で暗中模索の状態です。
	役割分担	農業用水路にチトセバイカモが蘇り、自然環境に関心を持つ市民が保全活動等に取り組み始めましたが、農業用水路であるため除塵スクリーンにチトセバイカモがひっかかり通水が悪くなるため、定期的にチトセバイカモを除去しなければならない事態となっています。今後は、チトセバイカモの保全と通水の兼ね合いについて、管理面も含めてNPO等が中心となって取り組んでいくことが重要です。
	課題	現段階では、通水が優先されているため、折角蘇ったチトセバイカモが定期的に刈り取られており、チトセバイカモと通水の折り合いについて、早急に方向を出す必要があります。
情報その他	関連事業 この農業用水は、石狩川水系茂漁川から水利を得ていますが、茂漁川の水温は夏場でも13度前後と低いため、水温を上昇させるために温水溜め池を設けているほどです。このため、公園整備の際に、農業用水路の一部を池として活用することで水温上昇が期待できます。	
リンク先	資料提供 恵庭市建設部花と緑の課：0123-33-3131(代表)	
エッセイ	参考 恵庭市建設部花と緑の課 HP： http://www.city.eniwa.hokkaido.jp/mmb/300240/300240.html	



恵み野中央公園（総合公園）内の水路



恵み野中央公園（総合公園）の水路と池、水辺は緑道となっている



恵み野ニュータウンの水路内のチトセバイカモ（撮影：浜田 秀巖氏）

No.29 北海道恵庭市 恵庭ニュータウン「恵み野」農業用水路 正誤表

訂正箇所	正	誤
142 ページ 対象地域の概要 3 行目	～昭和 40 年には <u>3 万人</u> ほどであった～	～昭和 40 年には <u>4 万人</u> ほどであった～
143 ページ 対象地域の概要 3 行目	～恵み野中央公園（ <u>総合公園 11.1ha</u> ）、都市緑地（ <u>5.8ha</u> ）が帯状に配置され～	～恵み野中央公園（ <u>総合公園 52.2ha</u> 、都市緑地 <u>5.7ha</u> ）が帯状に配置され～
144 ページ最下段	<u>恵み野中央公園（総合公園）</u> の水 路内のチトセバイカモ（撮影：浜 田 秀巖氏）	<u>恵み野ニュータウンの水</u> 路内のチ トセバイカモ（撮影：浜田 秀巖 氏）